

日本共産党

高槻市会議員団

市政資料

発行／
日本共産党
高槻市会議員団
高槻桃園町2-1
電話
072-674-7230
FAX
072-674-3202

中村れい子
☎685-6686

きよた純子
☎676-5068

出町ゆかり
☎655-8513

今後の市政の方向性示す議会はじまる

6月21日から6月市議会が始まり、市長の方針、議案提案があります。地方選挙後初めての議会であり、市長の公約や私たちの要求がどれだけ盛り込まれているかが注目されます。また、各党派の代表質問があります。ぜひ、議会の膨張にお越しく下さい。(左下、議会日程を掲載)

6月議会提案 高槻市の物価高騰対策

物価への支援として活用できる国からの交付金が高槻市に約8億円交付されましたが、6月議会では市が約2億7千万円を負担して新たに約10億円分の支援策が計上されます。

- **社会福祉施設等への支援** 高齢者、障害、救護施設
支援金額…定員30人以上の施設 1施設当たり20万円
定員29人以下の施設 1施設当たり10万円
- **医療機関等への支援** 医療機関、薬局
支援金額…200万円～10万円

市長に緊急要望 物価高騰から生活を守るための対策求める

6月6日に、6月補正予算と施策に対する要望を市長に提出しました。その内容を掲載します。
今年の夏は猛暑と予想されています。クーラーを適切に利用できるように、また、物価高騰から市民の生活を守るために下記の項目を要望します。

- 1 市内の福祉施設や事業者に対して、給付金を実施すること。
- 2 夏の猛暑での熱射病対策として、エアコンを備えた公民館などに避難場所を設けること。



- 3 水道料金の減免を実施すること。
- 4 国民健康保険料値上げに対して、抑制する対策を行い、子どもの均等割りは無料にすること。
- 5 公共施設のトイレに生理用品を置くこと。
- 6 介護保険の利用料への減免制度を

- (有床診療所20万円、診療所10万円、薬局10万円)
- **保育施設等への支援**
支援金額…保育所、認定こども園、私立幼稚園 1園当たり20万円
小規模保育事業所、事業所内保育事業所 1園当たり10万円

- **販売農家への支援**
支援金額…5千円～30万円
(販売金額と支援金の額…販売金額1万円以上10万円未満は支援金額5千円、販売金額10万円以上100万円未満は支援金額1万円)

- **水道料金(基本料金)の4か月無償化**
※水道使用量の検針する月が奇数月か偶数月かによって無料になる月が異なります。
検針月が9月・11月の場合⇒10月・12月請求分が無料に
検針月が10月・12月の場合⇒11月・1月請求分が無料に
- **小学校給食費の恒久的無償化**(現在は7月分まで。8月分からの予算を計上)

- に利用できるように拡充すること。
- 7 小学校の給食費を期限なく無償化すること。
- 8 子ども医療費助成制度の一部負担をなくすこと。
- 9 紙の健康保険証をなくさないように国に働きかけること。

6月議会日程

6月21日(水)	本会議/施政方針、提案理由説明
28日(水)	本会議/代表質問
29日(木)	本会議/質疑
30日(金)	福祉企業委員会
7月3日(月)	市民都市委員会
4日(火)	文教にぎわい委員会
5日(水)	総務消防委員会
13日(木)	本会議/採決、一般質問
14日(金)	本会議/一般質問



ぜひ傍聴をお願いします。
※いずれも午前10時開会です。

2024年度教科書採択

教科書採択については特定の価値観を国が押し付けることのないよう、運動が行われてきました。今年は2024年度から3年間、小学校で使用する教科書の採択が行われます。

8月に高槻市教育委員会定例会で教科書の選定委員会が行われます(傍聴可能。日程は未定)。選定委員会前には、各社の教科書の閲覧ができる展示会があります。その場で教科書についての意見が書けます。

自公政権は2021年4月に「従軍慰安婦」や「強制連行」などの記述についての用語は適切でないとする政府答弁書を閣議決定し、教科書記述を書き換えるよう圧力をかけています。とくに、道徳や、社会科(小学5、6年生の社会科の教科書では従軍慰安婦、朝鮮人、中国人の強制動員、領土問題、沖縄戦での集団自決についての記載あり)で、意見を出してください。

教科書展示会

- 6月2日(金)～7月3日(月)まで
 - 1. 教育センター4階 9時から17時
 - 2. 中央図書館 開館時間中
- ※6月19日(月)から24日(土)は蔵書点検のため休館



自衛隊への情報提供の拒否が可能に

市では、自衛官募集に必要な18歳と22歳の情報を提供しています。中村れい子市議員は昨年12月市議会会で、情報提供をやめること、また、提供してほしい人へは情報提供を拒否できるように申請してもらうことを求めました。市は今年の情報提供に対して、5月号の「公報たかつき」で提供を希望しない人の申請を呼びかけ、数人の方から提供拒否の申請がありました。

各議員が所属する委員会が決まりました

- 中村れい子**
文教にぎわい委員会、新名神交通体系等対策特別委員会、図書館協議会、緑地環境保全等審議会、議会運営委員会、国民健康保険運営協議会
- きよた純子**
市民都市委員会、史跡整備・活用等特別委員会、環境・温暖化審議会、高齢者福祉専門分科会、都市計画審議会
- 出町ゆかり**
福祉企業委員会、市街地整備促進特別委員会(委員長)、議会だより編集委員会(副委員長)

地域猫活動懇談会を開催

5月28日に地域猫活動について日本共産党高槻島本地区は懇談会を開きました。懇談会では、地域猫活動への支援強化について、昨年12月議会の一般質問をした、きよた市議が報告。その後、約1時間半で活動交流と活動での悩み、市への要望事項など活発に話し合いがされました。

TNR地域猫活動とは?
地域にお住まいの皆さんが主体となり、野良猫に不妊去勢手術をするなど適切な管理を行い、野良猫の数を減らすことで野良猫問題を解決し、「住みよい地域」をつくるための活動です。
Trap(トラップ): 捕まえること
Neuter(ニューター): 手術すること(手術を終えた印として、耳先に小さなVカットを入れます)
Return(リターン): 猫を元の場所に戻すこと

日本共産党の政策

※参照II日本共産党の2022参議院選 分野別39番 動物愛護政策

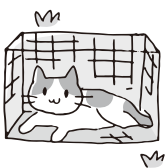
殺処分を減らすためには、飼い主の責任として、終生飼育が基本です。同時に、引取り手がない子猫、子犬が処分をされないよう里親を探すなど譲渡する数を増やすことが重要と考えます。

動物愛護団体やNPO、地域の住民の協力なども得られる仕組みづくりが求められています。

懇談会での主な意見

- 猫のえさやりでトラブルになる事が多い。行政も積極的に地域猫活動を周知するなど、もっとバックアップしてほしい。
- 地域猫活動では、不妊・去勢手術、病院代、餌代などが負担になっている。病気の猫や、譲渡されるまでの猫の家が必要。市内の空き家を無料提供するなど、市の支援が必要。
- 低額で不妊・去勢手術をしてくれる遠くの病院まで行っている。高槻市でも地域猫活動に理解のある病院が必要。
- 災害時の避難所のペット同伴避難ができるように避難計画を策定して欲しい。
- 地域猫活動は「みんなにとっても住みよい地域になる」との理解を進めたい。
- 自助努力で支えられている状況はおかしい。そのためにも政治を変えないといけない。等

TRAP



NEUTER



RETURN

